

平成30年10月27日

(あて先) 一宮市長

<31>

<申請者>

所在地 一宮市千秋町佐野 3203 番地

団体名 千秋安全パトロール隊

代表者 職・氏名 会長 梶田 武士

一宮市市民活動支援金交付申請書

一宮市市民活動支援金の交付を受けたいので、一宮市市民が選ぶ市民活動に対する支援に関する条例第5条の規定により、下記のとおり申請します。

記

1 事業の名称	地域安全活動事業		
2 事業の分野 <small>(主たる分野を一つ選択し、○で囲んでください。)</small>	保健・医療・福祉 観光の振興 環境の保全 人権・平和 子どもの健全育成 経済活動 NPO支援	社会教育 農山漁村・中山間地域振興 災害救援 国際協力 情報化社会 職業能力・雇用機会 その他( )	まちづくり 文化・芸術・スポーツ <b>地域安全</b> 男女共同参画 科学技術 消費者の保護
3 支援金交付申請額	590,666 円		

(算出基礎)

事業に要する経費 (a)	886,000円
事業に要する経費のうち対象となる経費 (b)	886,000円
当該事業によって得られる収入 (c)	0円
支援金交付申請額※ 上限: 「(b) × 2 / 3」 または 「(a) - (c)」 のいずれか高くない方	590,666円

※ 1円未満切捨て

4 添付書類

- (1) 一宮市市民活動支援に係る団体調書 (様式2)
- (2) 一宮市市民活動支援金申請事業に係る計画書 (様式3)
- (3) 一宮市市民活動支援金申請事業に係る収支予算書 (様式4)
- (4) 団体の規



備考 用紙の大きさは、日本工業規格A4 (片面印刷) とする。

## 一宮市市民活動支援に係る団体調書

(31)

団 体 名	千秋安全パトロール隊		
市内事務所の所在地	〒491-0804 一宮市千秋町佐野3203番地 京極事務所内		
代表者職・氏名	会長 梶田 武士		
設立年月	平成17年11月	構成員の人数	65人
U R L	http://		
連絡先 ※この申請に関する 問合せに対応できる方	(担当者氏名) 事務局 京極 芳之		
	電 話	0586-76-1028 090-6808-9538	F A X 0586-76-1059
	E-mail	omoiyari.kansha.kyo59@docomo.ne.jp	
団 体 の 目 的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 明るく住み良い環境を作る</li> <li>・ 地域社会をみんなで共有し、一人でも多くの市民に参画してもらう</li> <li>・ 安心安全な地域づくり</li> <li>・ 会員相互の連帯強化</li> <li>・ 環境美化、ごみの不法投棄防止</li> <li>・</li> </ul>		
主 な 事 業 内 容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 千秋町内の防犯・交通安全・登下校の見守り等の呼びかけ</li> <li>・ 広報車・青パト車による巡回の実施</li> <li>・ 環境の美化・危険物やごみの放棄の防止</li> <li>・ 挨拶等の声掛け</li> <li>・ 役員会とミニ会議の充実</li> <li>・ 各種講演会(小学校での交通安全、AED、健康講座)</li> </ul>		
主 な 活 動 の 実 績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 毎日の広報車及び青パトでの巡回</li> <li>・ 町内を見回り危険な個所や不法ごみの撤去</li> <li>・ パトロール総距離 6,209.4km (29年度実績)</li> <li>・ 年間延べ 1,320人</li> </ul>		
今年度予算額	616,000円	昨年度決算額	599,278円
条例第2条第3項に掲げる要件について	<input checked="" type="checkbox"/> すべて満たしている <ul style="list-style-type: none"> <li>・ <input type="checkbox"/> 一部または全部満たしていない</li> </ul>		
市からの他の補助金等の有無	有(補助金等の名称: ) ・ <input type="checkbox"/> 無		

## 一宮市市民活動支援事業に係る計画書

(31)

団体名	千秋安全パトロール隊
事業の名称	地域安全活動事業
事業の内容	<p>(1) 実施期間 (準備期間や後処理期間も含めてください) 平成31年 4月 1日 ~ 平成32年 3月31日</p> <p>(2) 実施場所 千秋中学校校下 (千秋町全域) 石仏駅前</p> <p>(3) 受益対象者 千秋町の住民、その周辺の市民</p> <p>(4) 実施体制 ・ 隊員の都合に合わせて1週間の予定を組み、1回1~2時間、1日1~3回、広報車及び青色パト車、青パト専用車に2~3人乗車して、千秋中東部を中心に千秋全域を巡回する。</p> <p>(5) 具体的な内容 ・ 青パト専用車を中心に活用しながら、個人の青パトも利用して活動する。 ・ 専用車1台に青色回転灯、スピーカーを搭載、またAED、サスマタを装備。青色回転灯車に、スピーカーを搭載し、防犯、防災、交通事故防止等の広報活動を実施する。 ・ 学童の見守りは、主要道路の交差点を主に赤色信号灯や横断旗を利用し、交通整理の実施や登下校の付き添いを行う。 ・ 防犯の日 (毎月6日) と第4水曜日は全体パトロールの日として青パト車で千秋全域を巡回する。(30分のミニ会議あり) ・ AED1台を専用車に積んでパトロールや集会や行事の場で救命救急に備える。(AEDの講習受講済み) ・ 交通安全や詐欺対策、健康を保つための勉強会や講習会を開催する。</p>
事業のふりかえりとその生かし方	<p>・ 昨年とほぼ同じ形態で行う予定である</p> <p>・ 29年度に日本財団から80%の支援を受けて、ミニパト型の青パト車 (青パト専用車と呼ぶ) を購入したので、専用車を中心に活用する</p> <p>・ 個人の青パト車にもスピーカーを取り付けて光だけでなく、音による防犯活動の充実を図りたい</p> <p>・ 会員の年齢が上がる事により無理が生じてきたが、青パト専用車を活用し、若い世代の会員を確保したい</p> <p>・ AEDを2台所有しているが、使用期限が過ぎるので買い替えを求められている。</p>

備考1 用紙の大きさは、日本工業規格A4 (片面印刷) とする。

備考2 ページ数は2ページまでとする。

<p>当該事業を実施する理由</p> <p>※目指す地域・社会像や、事業を実施することにより、どのような課題が解決され、どのように目指す地域・社会に近づくか等を記載してください。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・千秋町は安心安全な住みよい街です”と言える様な明るい街づくりを目指している。</li> <li>・しかし、現実には千秋は刑法犯罪が多いため、まだまだ防犯活動は必要であると認識している。我々の活動だけでは限りがあるので、町内会や地域づくり協議会等と連携して細やかな防犯活動ができるように、防犯隊員の数を増やし、防犯カメラや各家庭での防犯グッズの取り付け等を啓蒙していきたい。</li> </ul>	
<p>費用負担について</p> <p>※受益者負担が求められるかどうか、公金で実施する理由などを記載してください。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の安全を少しでも良くするための活動で、誰が受益者とは言えないので負担は求められない。</li> <li>・地域の安全のための活動ですので公益性は高く、公金で実施するのにふさわしいと考えます。</li> <li>・活動日数が非常に多いので人件費の部分は会員のボランティアでお願いしているが、それ以外の部分（ユニホーム、ガソリン代、防犯活動に必要な用品）などは公金で賄ってもらえると助かります。</li> <li>・AEDは今まで個人のものを使っていたが、多額なのでこれからは会のものとして備えたいと思う</li> <li>・公金を使うということで、活動に対する意識が高まり、責任を強く感じている。</li> </ul>	
<p>事業スケジュール</p>	<p>時期（月）</p> <p>毎月6日</p> <p>毎月第4水</p> <p>毎月第2土</p> <p>毎日</p> <p>年間を通じて</p>	<p>内 容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・防犯の日 PM8時から専用車と青パト車5台前後で千秋全域を巡回（7時半よりミニ会議あり）</li> <li>・全体パトロールの日 防犯の日と同様 資源ごみ回収日の前日なので、収集場所を重点に。</li> <li>・午前10時から役員会開催、連絡事項の伝達と情報聴取、警察の習慣犯罪情報を参考に問題点の解決等を協議する。</li> <li>・専用車を中心に1日1～3回、1台2～4人で巡回。</li> <li>・各自の青パトで、朝7～8時ごろまで巡回（登校時）</li> <li>・交差点での交通整理と登下校の見守り。</li> <li>・集会や行事への参加。</li> <li>・小学校を訪問する。</li> <li>・専用車が空いているとき、資源ハウスの見守りをする。</li> </ul>

備考1 用紙の大きさは、日本工業規格A4（片面印刷）とする。

備考2 ページ数は2ページまでとする。

一宮市市民活動支援事業に係る収支予算書

団体名 千秋安全パトロール隊

様式事業の名称 地域安全活動事業

収入

<安全パトロール隊>31

科目	金額 (円)	内訳
一宮市支援金	590,666	
事業収入	0	
自主財源	295,334	<input checked="" type="checkbox"/> 会費収入・寄付収入より <input type="checkbox"/> 他事業の収入より <input type="checkbox"/> その他 ( )
計	886,000	

支出

科目	金額 (円)	左記のうち 支援金算出額 (円)
報償費	30,000	30,000
旅費	140,000	140,000
印刷製本、消耗品費	30,000	30,000
食糧費	0	0
通信費、手数料	120,000	120,000
備品費	386,000	386,000
人件費	0	0
使用料、賃借料	180,000	180,000
その他	0	0
計	886,000	886,000

支出科目の内訳

科 目	金額 (円)	内 訳 <sup>※1</sup>
	支援金算出額 (円)	
報償費	30,000	講師代 15,000円×2人=30,000円
	30,000	
旅費	140,000	青パト燃料費 7,000km×20円=140,000円
	140,000	
印刷製本、 消耗品費	30,000	会員用広報資料等コピー代 3,000枚×10円=30,000円
	30,000	
食糧費	0	
	0	
通信費、 手数料	120,000	ボランティア保険 200円×65人=13,000円
	120,000	自動車保険 75,000円 放送設備取り付け代 32,000円
備品費 <sup>※2</sup>	386,000	青パト専用拡声器1台分 86,000円 ※広報拡大のため放送設備を搭載する車を増やす。
	386,000	AED 300,000円 ※所有しているAEDの使用期限が切れているため買い替え
人件費	0	
	0	
使用料、 賃借料	180,000	専用車駐車場代 5,000円×12か月=60,000円
	180,000	専用車賃借料 10,000円×12か月=120,000円
その他		

※1 一部が「支援金算出額」となる場合は、その該当分のみを（ ）書きで再掲してください。

例) スタッフ費用 @1,000円×5h×2人=10,000円 (@900円×5h×2人=9,000円)

※2 備品費を計上する場合は、内訳欄に購入理由も記載してください。